



C O N T E N T S

【地域のチカラ】
吉敷地区環境づくり推進協議会…… 2
インフォメーション…… 4

レポート…… 6
【シリーズ偉人④】
大著「毛利十一代史」大田報助の
誇り高き人生…… 7

【よしきで輝く】
柴山流活け花…… 8
かけはし…… 8



吉敷地区環境づくり
推進協議会

吉敷地区は、東西の鳳翔山をはじめ、ふもとに広がる野山、また、吉敷川や木崎川といった河川や小川など、多くの自然に恵まれています。

しかし、こうした身近な自然も、地域に住む私達に自然環境を守っていく意識がなければ荒れてしまったり、普段何気なく使っている公園や道路なども、環境美化意識が薄れてしまうと、ごみの散乱や犬猫の糞尿被害などが広がってしまうのではないのでしょうか。

関係団体の参画により
協議会を設立

こうした中で、地域づくり協議会では、吉敷自治会や老人クラブ、子ども会などの地域で活動する関係団体や住民が一体となつて、環境美化や保全、環境衛生の向上などに取り組み、住みよい地域社会づくりを進めるため、平成27年6月26日に「吉敷地区環境づくり推進協議会」を設立しました。

会長には、地域の環境整備等に対して熱意を持っておられ、上東自治会でも副会長として様々な地域活動に取り組んでおられる齋藤昭司氏が就任されました。

(役員名簿を次ページに掲載)

平成28年度 事業計画・予算

<収入の部>

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
交付金	252,000	吉敷地区地域づくり協議会
助成金	10,000	良城商工振興会
合 計	262,000	

<支出の部>

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
クリーン大作戦	85,000	早朝河川一斉清掃 (写真①) 桜の樹広場の清掃 (写真②)
吉敷川整備	50,000	草刈隊活動 草刈機等の安全講習
藤棚保全活動	50,000	中尾の藤棚の保全 (写真③)
花いっぱい運動	30,000	花壇コンクールの開催 (写真④)
環境啓発活動	17,000	犬猫飼育マナー啓発 不法投棄防止啓発
事務費	30,000	コピー代等
合 計	262,000	

※事業の一部を写真等で紹介します。(表の写真番号は右・下部の写真)

吉敷川河川敷の清掃



毎年5月には、各町内会・自治会から総勢約70名が参加して、吉敷地区の顔でもある吉敷川を清掃しています。

早朝河川一斉清掃

①



毎年7月には、大勢の地域住民のご協力により、吉敷川、前田川、錦川、木崎川の一斉清掃に取り組んでいます。

花壇コンクールの開催

④



花いっぱい運動として、花壇コンクールを実施しています。より多くの方の参加が得られるよう検討していくこととしています。

中尾の藤棚の保全

③



中尾地区にある樹齢130年以上といわれる大きな「藤」。手入れや周辺整備を行い、次の世代に引き継いでいきます。

桜の樹広場の清掃

②



吉敷畑と中尾西にある「桜の樹広場」を清掃しています。東鳳翔山の登山では休憩ポイントにもなっています。

河川清掃と

花いっぱい運動に重点化

今年度は、吉敷川の環境整備の観点から、例年による河川清掃だけでなく、新たに「草刈隊」を結成し活動しています。

また、花いっぱい運動の一環として、花壇コンクリートの開催や藤棚の保全に取り組みんでいます。

一緒に活動していただける方を募集しています

協議会では、環境づくりを進めていこうとする会の趣旨に賛同され、ともに様々な活動に取り組みたいだけの方を募集しています。

みんなのふるさと吉敷地区の環境について話し合い、住みたい、住んでよかったと思える地域を目指して、ともに行動を起こしてみませんか。

役員名簿

役職	氏名	団体名(町内名)
会長	齋藤 昭司	(上東)
副会長	岡本 宣幸	吉敷自治会(中村)
副会長計	山本 和秀	(木崎)
幹事	金築 進	老人クラブ連合会(上東)
幹事	大田 和子	地域づくり協議会(赤田)
委員	山崎 伸介	鴻南中学校
委員	西元 良治	良城小学校
委員	平田 睦美	吉敷幼稚園
委員	平戸 武郎	鴻南中学校PTA(上東)
委員	山本 純一	吉敷幼稚園育友会(上東)
監事	小野 佳之	良城商工振興会(佐畑)
監事	村上 竜司	子ども会連絡協議会(緑ヶ丘)

※団体名は一部省略しています

吉敷川の河川敷に 多年草「カンナ」を植栽

9月10日、新たな取り組みとして、吉敷川の河川敷にカンナの植栽を行いました。当日は、良城商工振興会有志の協力を得て、子ども会の子も達とともに植え付けを行い、河川敷にピンクやオレンジ色の大きな花が鮮やかに咲き誇っていました。



草刈隊のメンバーを 引き続き募集しています

協議会では、地域住民有志による「草刈隊」を結成して、草刈などの清掃活動に取り組みんでいます。

一緒に活動していただける方を募集しています。どなたでも大歓迎です。



9月の広報紙の募集記事を見て参加された新たなメンバーの藤津さん

藤津さんに参加されたきっかけをお伺いすると、「自分の健康づくりもありますが、もともと草刈は好きでしたし、何より私の地元である吉敷地区に奉仕したいという気持ちが高まりました。」と言っておられました。

草刈隊メンバー

氏名	町内名
小林 薫 (隊長)	上東
山本 和秀	木崎
金築 進	上東
齋藤 昭司	上東
藤津 清實	上東
秋本 清	下東

【問い合わせ】環境づくり推進協議会
083-922-3344

犬・猫の糞尿被害への対応について 考えてみませんか

協議会では、住みよい環境づくりを進めていくため、今年度も住民の方を対象にした集会を開催します。

今年度は、市環境衛生課職員を講師に、犬や猫の習性などについて学び、家や庭先田畑などの糞尿被害への対応について考えてみませんか。

参加者とおしの情報交換や、地域での今後の啓発方法などについても考えていきますので、多くの皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

「犬・猫被害への 対応について考える会」

11月22日(火)

【時間】

午前10時～
(11時30分終了予定)

【場所】

吉敷地域交流センター
講座室(2階)

○内容

- ・講師による説明
- ・質疑応答
- ・情報交換
- ・地域での啓発方法協議

イベント案内

「つどいの広場」楽楽楽講座 「らららの秋祭り」

らららの畑で、お芋や落花生を掘って
みんなで食べましょう！お父さんやおじい
ちゃん、おばあちゃん、地域の方々の参加も
大歓迎です！

- 【とき】11月3日(木・祝) 10時30分～12時
- 【場所】つどいの広場「楽楽楽」
- 【対象】未就園児と保護者 10組
- 【参加費】家族100円
- 【準備】スコップ、軍手、お茶、汚れてもいい服
- 【主催・申込】つどいの広場「楽楽楽」
☎0833-9228-00035



昨年の様子

母子相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関
することなど、保健師と栄養士が相談を
お受けします。お友達づくりを兼ねて気軽
にお越しください。お越しの際には、母子健
康手帳をお持ちください。

- 【とき】11月9日(水)
13時30分～14時30分(受付時間)
- 【場所】地域交流センター 和室
- 【問い合わせ】市保健センター
☎0833-9211-2666

秋の花壇講座

来年の春に向け、土作りや肥料の使い
方、花壇のデザイン等、花壇作りの基本を
学んで見ませんか！

- 【とき】11月15日(火) 19時～20時
- 【場所】地域交流センター 視聴覚室
- 【講師】吹上笑美氏(株式会社 多々良造園)
- 【対象】花壇作りに興味のある方
- 【参加費】無料
- 【問い合わせ】地域交流センター
☎0833-9221-3915



昨年の様子

健康教室

保健師さん、食生活改善推進員さんと
一緒に、簡単な体操や茶話会などで、体も
心もリフレッシュしませんか！

- 【とき】11月25日(金) 10時～12時
- 【場所】地域交流センター 調理室
- 【講師】食生活改善推進員
- 【対象】30名 ※小学生未満は保護者同伴
- 【参加費】100円
- 【準備】エプロン、三角巾
- 【申込・問い合わせ】地域交流センター
☎0833-9221-3915



11月の予定

3日(木・祝)	つどいの広場「楽楽楽」講座
6日(日)	親睦ソフトボール大会
9日(水)	母子相談
13日(日)	吉敷ふるさとまつり 市地区対抗男子9人制バレーボール大会
15日(火)	秋の花壇講座
17日(木)	ふれあい給食
19日(土)	良城ふれあいフェスタ
21日(月)	古文書入門講座
22日(火)	犬・猫被害への対応について考える会
23日(水・祝)	親睦ゴルフ大会
27日(日)	ニュースポーツ大会

12月の予定

7日(水)	健康相談
15日(木)	ふれあい給食

フェイスブックやってます

地域づくり協議会では、地域の最新
情報を随時掲載しています。
ぜひご覧ください。そして「いいね」
を押していただけると嬉しいです！



吉敷地区地域づくり協議会



今月のぶっくん(移動図書館)

- 【とき】11月4日(金)、18日(金)
ともに15時20分～16時
- 【場所】地域交流センター 駐車場

11/13(日)

第41回 吉敷ふるさとまつり

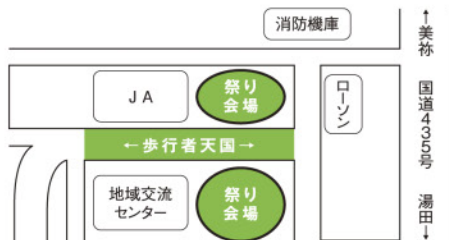


9:00開会 (雨天決行)

昨年のふるさとまつりの様子

当日の交通規制等

- ・ふるさとまつりの開催のため、8時30分から15時30分まで下記の区間が歩行者天国となります。ご理解とご協力をお願いします。
- ・駐車場はありませんので、車以外の交通手段でご来場ください。



名物肉うどん前売り券 絶賛発売中

前売り券 300円

(※当日券は350円です。)

前売券の販売は11月11日(金)までです。
残り枚数はわずかとなっております。
無くなり次第、販売を終了します。

【うどん券販売所・問い合わせ】
地域づくり協議会 ☎922-3344

切り取り

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名
ふりがな
氏名

【受付時間：9時～11時】

- ・本券に町内名と氏名を書いて、ステージ横の受付にお持ちください。
- ・応募はお1人様1枚限り有効です。

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名
ふりがな
氏名

【受付時間：9時～11時】

- ・本券に町内名と氏名を書いて、ステージ横の受付にお持ちください。
- ・応募はお1人様1枚限り有効です。

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名
ふりがな
氏名

【受付時間：9時～11時】

- ・本券に町内名と氏名を書いて、ステージ横の受付にお持ちください。
- ・応募はお1人様1枚限り有効です。

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名
ふりがな
氏名

【受付時間：9時～11時】

- ・本券に町内名と氏名を書いて、ステージ横の受付にお持ちください。
- ・応募はお1人様1枚限り有効です。

レポート

快挙！佐畑福寿会が市のペタンク大会で銀メダル！

9月16日(金)、維新公園球技場で市老人クラブ連合会山口支部主催の「健康増進ペタンク大会」が開催され、市内各地から選ばれた34チーム、総勢136名が集いました。

吉敷地区からは、上東、中尾、佐畑の3チームが出場し、激戦の末、佐畑チームが見事準優勝の快挙を成し遂げました。

佐畑の出場選手
(写真右から)

刀禰 昭さん
上山 好枝さん
藤井 保行さん
中川 哲夫さん



運動会シーズン

園児も児童も元気いっぱい

9月24日(土)には良城小学校で、10月9日(日)には吉敷幼稚園で、晴天のもと運動会が開催されました。

園児も児童も元気いっぱい競技や演目に全力で楽しんでましたよ！保護者の皆さんもお疲れ様でした！



ねえね聞いてえね市長さん！

9月26日(月)、市と地域づくり協議会の共催により「やまぐち車座トーク21」を開催しました。

有害鳥獣被害防止対策や交通対策などの地域課題等について、渡辺市長と地域住民との膝を交えての有意義な車座トークになりました。



交通事故はダメ、ゼツタイ！夫婦漫才で家庭も無事故？

10月1日(土)、良城小学校体育館において、「吉敷地区交通安全総決起大会」を開催し、約300人が参加しました。

大会では、良城小児童から寄せられた交通安全標語の表彰や、さまざまなアトラクションを通して、参加者全員で交通事故0を誓い合いました。

木崎町内会在住の上利夫妻による交通安全漫才では、軽快な掛け合いの連発で、会場を笑いの渦に巻き込んでいました。

安全運動総決起

□ 警察署・山口交通安全協会
敷地区交通安全防犯対策協議会



この大会の開催に合わせて、吉敷地区においても青パトによる巡回を開始しました。気になることがあれば、気軽に声をかけてください。



目指せ！ポジティブタヌキさん

10月7日(金)、良城小学校で「人権公開授業参観」が開催されました。講演では、積極的に行動するタヌキさんと、まわりのせいばかりにするキツネさんの物語を通して、起こったことを自分のこととして受け止めることの大切さを学びました。



親子で野球の真剣勝負！

10月9日(日)、吉敷少年野球スポーツ少年団が、良城小学校グラウンドにて、「親子大会」を開催しました。保護者も本気になってプレーを楽しみ、11月の出雲大社杯に向けて、団員もその家族も一致団結しました。



シリーズ 4 偉人

大著「毛利十一代史」大田報助の誇り高き人生

玄濟寺の境内に入ると、すぐ左側に、大正三年（一九一四）大田報助（当時七九歳）の友人によって建立された「幽石大田翁寿蔵碑」、その右には、平成九年九月に大田の子孫たちの手で建てられた記念碑が、訪れる人々の目を引く。

大田報助（号は幽石）は、天保六年（一八三五）二月二四日、家老大田謙貞の長男として生まれ、一四歳の時、父の死で家老職を相続した。以来、幕末の激動期に邑主（萩藩）の側近として忠実に政務を補佐していく。そして二歳の時、邑主の勧めで、安政三年（一八五六）から二年余、豊後日田の広瀬淡窓の感宜園（かんぎえん）筑前の亀井鉄二郎の亀井塾で、漢学の研鑽を積んだ。大田をして関西地方随一の漢学者と評された修行であった。帰郷後は家老職の要務に励み、この間「三歳で家老、桂瀬兵衛二女の節と結婚した。慶応二年（一八六六）七月、第二次長州征伐の四境戦争では、「良城隊」の軍艦



（総司令官）として芸州口に出陣し、指揮を執った。当時、二〇歳前後の南海忠勝、服部章蔵ら血気盛んな青年同志の言を入れて、いち早く洋式装備の軍隊を訓練し、精鋭を送って幕軍を撃破した。大田もまた良城隊の生みの親であった。

明治維新後、新政府の明治三年（一八九四）に大田は御役御免となった。彼はこの年一〇月から京都府学務課に勤務し、以来、内海忠勝のはからいで、一介の下役に甘んじて大阪府、兵庫、長野、神奈川の各県に勤めた。しかし明治二六年（一八九三）一月、感じるころがあつて官吏を辞し、その一か月後、東京市麹町区に寄留した。五八歳であった。

そして翌明治二七年（一八九四）七月、大田（五九歳）は毛利家から請われて、「毛利家編纂所」に迎えられた。以後一七年間、毛利藩の歴史編纂に専念した。その中で特筆すべきは、七年余の歳月を費やして完成した「毛利十一代史」である。同書は全四三冊で、不朽の名著として知られている（本書は第一冊から第一〇冊まで、復刻版が山口県立図書館に郷土資料として、一般の閲覧に供されている）。大田の在職中には、多くの有名人や関わりのある人たちが大田を訪ね、彼の方からもよく出向いている。明治三九年から四四年までの日記によると、訪問

者には、山縣有朋や井上馨などと共に、服部章蔵、成瀬仁蔵の名も記されている。なお、この間には妻節が病没し再婚している。

明治四四年（一九一）六月、大田は毛利家編纂所を退職した。時に七六歳。この年一月、大田は帰郷の途に付き、一先ず防府の警固町に落ち着き、長男の死後、大正二年（一九一三）九月、念願の本宅移築と隠居所が完成して故郷吉敷に落ち着いた。その後は、一切の公職を絶ち、隠居所に起居して、自然を友に、佐畑の畑地の開墾に汗を流し、読書や得意の詩作に余生を満喫した。「良城青年会」では、特別会員として、講話や、機関誌「良城」に幕末から明治にかけた貴重な資料を寄稿し、また多くの詩作を発表した。服部章蔵が死去（大正五年一月、六七歳）した際には、友人として「服部章蔵君挽詞」と題する哀悼の詩をささげている。

大正四年（一九一五）二月、大正天皇即位の大典では、八〇歳以上の高齢者に恩杯が下賜され、大田（八〇歳）もその光栄に浴した。そして五年後、大正九年五月二七日、大田報助は、緑豊かな故郷の自然に囲まれ、誇り高き八五歳の長寿を閉じた。

（高橋文雄編「吉敷地区出身人物誌」
ほからから 吉敷赤田平 和生 著）

民生児童委員協議会からの お知らせ

「回覧板手渡し・声かけ運動の積極的推進」
「朝顔に釣瓶とられて もらひ水」加賀千代女の有名な句です。自然のなりわいの偉大さを詠んだものですが、「もらひ水」など最近注目されている「共助」の詩でもあります。昔はこういった日常の何気ないものが共助の絆を結び合いました。東日本・阪神淡路・今般の熊本・大分大震災のいずれもが、共助により80〜90%の命が救われたと言ふことです。共助をたまには「郷（昔の最小行政単位）助」と置き換え、吉敷郷を見直してみてもどうでしょうか。
民生委員 田福信介（下東）

交通安全標語

最優秀賞（平成28年度）

『ゆずりあい
やさしさわけあい
事故は0』

良城小学校6年 村山翔陽くん

※国道435号沿いと交流センター前に設置しています。



柴山流活け花

DATA

【活動日】 第1水曜日 9時30分～12時
【活動場所】 地域交流センター 会議室
【会員数】 6名

地域交流センター登録団体等を紹介するコーナー「よきで輝く」。秋。日中も涼しくなり、地区内を散策しやすい季節になった。普段は気にもかけなかった草花に目を向けることもあり、ふるさとの原風景が胸いっぱい広がってくる。

会議室のドアを開けると、ちょうど花を活けようとしていた。後ろに置いたバケツから手に取っているものを見て思わず仰天。茶色で細長いそのの正体は、なんと「竹の子」だ！

野山の自然の花木や、庭で育てた草花を活けるのが、「柴山流活け花」。日常の花木を持ち寄り、楽しそうにお稽古されているところをお邪魔した。

昭和63年より活動を始めており、吉敷ふるさとまつりや、市文化祭等に出瓶している。さきほどの竹の子も、太田一枝さんのご自宅の裏山で育ったものだ。

皆さんに活動のきっかけを聞いてみると、やはりこの「野山の自然の花木で活ける」ことに感動、衝撃を受け、始められた方が多いようだ。「ふるさとまつりの展示で柴山流の活け花を見て、野山の草木で活けることに感動したのがきっかけ」と言われるのは、始めて4年になる鈴木初子さん。

柴山流では、花を活けるだけでなく、お煎茶もおこなう。お煎茶は、末田秋月先生の、中尾にあるご自宅でお稽古が開かれている。どちらか一方ではなく、活け花とお煎茶の両輪をおこなうことが大切と、柴山流は考えるからだ。

今年の吉敷ふるさとまつりでも、柴山流はもちろん出瓶する。野山の自然の花木の魅力をぜひ感じてみてはどうだろうか。明るく元気な柴山流生け花のメンバーが、お煎茶も用意してお待ちしているとのことだ。竹の子が登場するかどうかは当日のお楽しみだ(笑)。



一緒に野山の花木の魅力を感じませんか!

かけはし

「向こう三軒両隣」

神話の国出雲から蒸気機関車にゆられて来山し六〇年。宇部市、岩国市、山口市と移り住んできました。その間、宇部市では地元の青年団に入団して、若者グループを結成。中古の和文タイプライターを手に入れ、事務局を担当した頃が懐かしく思い出されます。

会社を定年退職して一五年、吉敷地区の歴史や多くの遺産などは、ほとんど無知でした。最近になって地域の皆さんと協働する機会が多くなり、やっと自分も吉敷人になれたような気がしています。老人クラブに入会して、特にグラウンド・ゴルフを中心にサロン活動で多くの仲間が増え、楽しく過ごしています。

老人クラブの会長として「リオ五輪吉敷地区後援会」に参画して、初めて大野将平選手がこんなにも身近な人だったと知りました。本当に感動をありがとう。

地域づくりや防災は「向こう三軒両隣」からと私は思います。根絶しない「おれおれ詐欺」「孤独死」を無くすため、開かれたまちづくりに皆で努めていきたいと思います。

広報委員 金築進

【発行・編集】

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)

☎083-922-3344 吉敷地区地域づくり協議会

☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)

☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)

吉敷地区地域づくり協議会 ウェブサイト

<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索